



2019年7月22日

各位

上場会社名 株式会社 ヒラノテクシード  
 代表者 取締役社長 岡田 薫  
 (コード番号 6245)  
 問合せ先責任者 取締役総務部長 原 昌史  
 (TEL 0745-57-0681)

(訂正・数値データ訂正)  
 「2019年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

2019年5月10日に公表いたしました「2019年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の記載に一部訂正すべき事項がありましたので、下記のとおり訂正いたします。また、数値データにも訂正がありましたので、訂正後のデータも送信いたします。

なお、訂正箇所には下線を付して表示しております。

記

## 1. 訂正の内容

「2019年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の公表後に誤りがあることが判明したため訂正するものであります。

## 2. 訂正の内容

サマリー情報1ページの「連結キャッシュ・フローの状況」、添付資料3ページの「当期のキャッシュ・フローの概況」、11ページの「連結キャッシュ・フロー計算書」、及び13ページの「連結財務諸表に関する注記事項」の「セグメント情報等」の記載につきまして、下記のとおり訂正いたします。

## (1) サマリー情報1ページ

## 【訂正前】

## 1. 2019年3月期の連結業績(2018年4月1日～2019年3月31日)

## (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2019年3月期	11,001	<u>△4,653</u>	△847	<u>14,340</u>
2018年3月期	△601	<u>△1,175</u>	△530	<u>8,841</u>

## 【訂正後】

## 1. 2019年3月期の連結業績(2018年4月1日～2019年3月31日)

## (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2019年3月期	11,001	<u>△3,353</u>	△847	<u>15,140</u>
2018年3月期	△601	<u>△1,675</u>	△530	<u>8,341</u>

(2) 添付資料3ページ

【訂正前】

1. 経営成績等の概況

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ5,499百万円増加し、14,340百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によって得られたキャッシュ・フローは11,001百万円(前連結会計年度は601百万円の支出)となりました。主な増加要因は、税金等調整前当期純利益が4,896百万円になったこと、売上債権が4,292百万円減少したこと、たな卸資産が1,375百万円減少したことによります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によって使用されたキャッシュ・フローは4,653百万円(前連結会計年度は1,175百万円の支出)となりました。主な減少要因は、資金運用による有価証券の取得による支出が4,299百万円あったこと、設備投資等による有形固定資産の取得による支出が957百万円あったことによります。

(以下省略)

【訂正後】

1. 経営成績等の概況

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ6,799百万円増加し、15,140百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によって得られたキャッシュ・フローは11,001百万円(前連結会計年度は601百万円の支出)となりました。主な増加要因は、税金等調整前当期純利益が4,896百万円になったこと、売上債権が4,292百万円減少したこと、たな卸資産が1,375百万円減少したことによります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によって使用されたキャッシュ・フローは3,353百万円(前連結会計年度は1,675百万円の支出)となりました。主な増加要因は、余剰資金運用による有価証券の売却による収入が1,000百万円あったことによります。

また、主な減少要因は、余剰資金運用による有価証券の取得による支出が3,799百万円あったこと、設備投資等による有形固定資産の取得による支出が957百万円あったことによります。

(以下省略)

## (3) 添付資料11ページ

## 【訂正前】

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度	当連結会計年度
	(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	2,972,318	4,896,055
減価償却費	322,533	316,248
長期前払費用償却額	17,062	25,064
賞与引当金の増減額 (△は減少)	9,041	13,200
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	2,750	△2,926
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△11,070	3,860
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△13,303	△14,767
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	5,838	4,838
受取利息及び受取配当金	△53,798	△55,846
支払利息	7,480	9,864
有形固定資産売却損益 (△は益)	—	△637
	(略)	
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△902,000	△302,000
定期預金の払戻による収入	902,000	302,000
有価証券の取得による支出	—	△4,299,959
有価証券の売却による収入	—	500,000
有形固定資産の取得による支出	△192,229	△957,377
有形固定資産の売却による収入	715	45,261
無形固定資産の取得による支出	△18,069	△24,072
投資有価証券の取得による支出	△1,754,148	△4,582
投資有価証券の売却及び償還による収入	752,657	1,787
その他	35,638	85,341
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,175,435	△4,653,601
	(略)	
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△2,305,898	5,499,641
現金及び現金同等物の期首残高	11,147,110	8,841,211
現金及び現金同等物の期末残高	8,841,211	14,340,853

## 【訂正後】

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度	当連結会計年度
	(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	2,972,318	4,896,055
減価償却費	322,533	316,248
長期前払費用償却額	17,062	25,064
賞与引当金の増減額 (△は減少)	9,041	13,200
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	2,750	△2,926
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△11,070	3,860
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△13,303	△14,767
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	5,838	4,838
受取利息及び受取配当金	△53,798	△55,846
支払利息	7,480	9,864
固定資産売却損益 (△は益)	—	△637
	(略)	
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△902,000	△2,000
定期預金の払戻による収入	902,000	302,000
有価証券の取得による支出	△600,000	△3,799,959
有価証券の売却による収入	100,000	1,000,000
有形固定資産の取得による支出	△192,229	△957,377
有形固定資産の売却による収入	715	45,261
無形固定資産の取得による支出	△18,069	△24,072
投資有価証券の取得による支出	△1,754,148	△4,582
投資有価証券の売却及び償還による収入	752,657	1,787
その他	35,638	85,341
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,675,435	△3,353,601
	(略)	
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△2,805,898	6,799,641
現金及び現金同等物の期首残高	11,147,110	8,341,211
現金及び現金同等物の期末残高	8,341,211	15,140,853

## (4) 添付資料13ページ

## 【訂正前】

## 3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

当連結会計年度（自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	塗工機関連機器	化工機関連機器	その他	
売上高				
外部顧客への売上高	14,617,690	16,250,106	1,792,142	32,659,939
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	14,617,690	16,250,106	1,792,142	32,659,939
セグメント利益	2,047,167	3,159,931	679,974	5,887,073
セグメント資産	9,608,802	<u>7,274,867</u>	<u>741,520</u>	17,625,189
セグメント負債	6,037,506	<u>5,690,587</u>	<u>583,763</u>	12,311,857
その他の項目				
減価償却費	109,256	139,048	19,582	267,887
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	128,631	121,140	11,186	260,958

## 【訂正後】

## 3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

当連結会計年度（自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	塗工機関連機器	化工機関連機器	その他	
売上高				
外部顧客への売上高	14,617,690	16,250,106	1,792,142	32,659,939
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	14,617,690	16,250,106	1,792,142	32,659,939
セグメント利益	2,047,167	3,159,931	679,974	5,887,073
セグメント資産	9,608,802	<u>7,316,462</u>	<u>699,925</u>	17,625,189
セグメント負債	6,037,506	<u>5,787,650</u>	<u>486,700</u>	12,311,857
その他の項目				
減価償却費	109,256	139,048	19,582	267,887
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	128,631	121,140	11,186	260,958

(5) 添付資料14ページ

【訂正前】

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）  
（略）

（単位：千円）

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	21,070,667	17,625,189
全社資産（注）	<u>16,487,209</u>	26,109,687
連結財務諸表の資産合計	<u>37,557,876</u>	43,734,877

（注）全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない資産であります。

（単位：千円）

負債	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	9,875,259	12,311,857
全社負債（注）	<u>2,759,135</u>	3,747,388
連結財務諸表の負債合計	<u>12,634,395</u>	16,059,246

（注）全社負債は、主に報告セグメントに帰属しない負債であります。

【訂正後】

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）  
（略）

（単位：千円）

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	21,070,667	17,625,189
全社資産（注）	<u>16,374,483</u>	26,109,687
連結財務諸表の資産合計	<u>37,445,150</u>	43,734,877

（注）全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない資産であります。

（単位：千円）

負債	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	9,875,259	12,311,857
全社負債（注）	<u>2,646,410</u>	3,747,388
連結財務諸表の負債合計	<u>12,521,669</u>	16,059,246

（注）全社負債は、主に報告セグメントに帰属しない負債であります。

以 上